

お客様の高齢化に備えましょう！

VOL.2



江端 (佐治) ひとみ

ご高齢者に多い骨折

第1回で日本の現状をお伝えいたしました
が、人口の約30%が65歳以上、女性の半
分が50歳以上の今、あらゆるシーンで高
齢者の皆様の特徴を知っている必要が出て
きます。

まず、皆様もご存知の骨密度が低下して
きます。

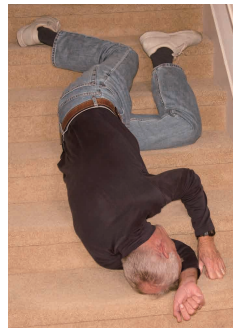
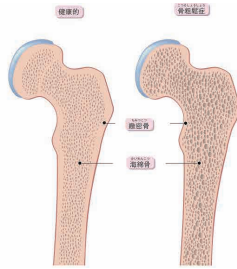
この骨密度の低下による身体への影響は、
姿勢のみならず、骨折につながります。

最初の骨折は、今まで歩いて家事や仕事
をしていた方に起こります。

これが急な介護の始まりです。転倒、転
落から入院、リハビリと続きますが、中
には入院中に認知症がひどくなる方も
いらっしゃいます。

日頃から筋肉を維持して、ロコモティブ
シンドロームや、サルコペニアを予防し
ておくことや、頭を使っておくことが
大切です。

- ・お店やサロンでは、照度（明かり）を保ち、段差に気を配り、手すりなども設置すると良いでしょう。床も整然と整理し、つまづかないよう気を配ります。



- ・ コース説明や契約時も文字の大きさはもちろん、内容の認識力の低下も少しずつ落ちていることも理解し、様々な対策を講じなければなりません。

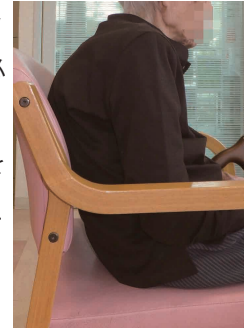
※掲載写真はシニア検定テキストより抜粋

加齢による心身の変化にはさまざまなものがあります。

50歳で白内障が発生し始めます。男性はもちろん、生理が終われば女性の骨密度はどんどん下がります。筋肉も、平均60歳で減り始めます。歩行速度も落ち、足を上にあげる、またぐ力も減り始めます。その他にも、ボディケアの際の血圧などに注意が必要です。

写真のような姿勢になると、ベッドにフラットに横たわりにくくなり、クッションなどが必要になります。

また、ベッドに横になる前に、トイレの確認をさせていただき、安定した踏み台を用意することも必要になるでしょう。



ビューティーケアセラピストへお申し込み後、パスワードをお知らせいたします。ぜひチャレンジして下さい！



スキンケア基本 教科 (税別)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 概論 | 10 電気学 |
| 2 皮膚学 | 11 関連法規 |
| 3 トラブル皮膚学 | 12 接遇マナー |
| 4 人体解剖生理学 | 13 カウンセリング |
| 5 大脳生理学 | 14 毛髪学 |
| 6 運動生理学 | 15 フェイスケア理論 |
| 7 栄養学 | 16 ボディケア理論 |
| 8 化粧品学 | 17 救急法 |
| 9 衛生消毒学 | |

17 教科 30,000 円

ビューティーケアセラピスト、シニア検定テキストは 各【3,888円(税込)+送料】でお届けいたします。

(株) グローリア 21 日本ケアセラピスト協会 / 一般社団法人 日本シニア検定協会 本部長
TEL 052-354-6211 FAX 052-354-3211 〒454-0927 名古屋市中川区打中 2-105